

Nordic Semiconductor、設計とエンジニアリングに関する 日本企業へのサポートを強化

～Bluetooth low energy と ANT+対応の設計ならびに RF モジュールに関するお客様からのサポート
要請に迅速に対応するため、社内の人員を増強すると共に代理店各社との協力を緊密化～

2014 年 1 月 30 日、東京発 -超消費電力(ULP)無線技術の専門企業である Nordic Semiconductor ASA (OSE: NOD、以下 Nordic)は本日、日本の OEM (Original Equipment Manufacturer) および ODM (Original Design Manufacturer) 各社からのサポート要請の高まりに応え、エンジニアリング関連の人員を増強すると共に代理店との協力をさらに緊密化すると発表しました。サポート強化の背景には、Nordic の nRF51 Series *Bluetooth*® low energy および ANT+システムオンチップ (SoC) を採用する日本企業および Nordic SoC に基づく一体型 RF モジュールを設計する大手 ODM の増加があります。

Nordic は現在 <http://www.nordicsemi.com> にてウェブベースのサービスを提供しており、お客様はサイト上で、Nordic の設計本社 (ノルウェー・トロンヘイム) のサポートエンジニアに直接ご連絡いただけます。さらにサポートが必要な場合には、Nordic Developer Zone (<https://devzone.nordicsemi.com/>) が新しく開設されています。この Nordic Developer Zone では開発者相互による質問の投稿と回答、アプリケーション・コードや技術資料の共有、および提起された問題を解決することができた「正しい回答」へのマーク付けなどが可能です。

Nordic の日本スタッフはまた、日本の Nordic 代理店各社に所属する FAE (Field Application Engineer) への教育とサポートも提供します。Nordic の代理店である丸紅情報システムズと三信電気はいずれも Nordic と長年にわたる関係を構築し、Nordic の技術に精通しています。Nordic が提供するリファレンスデザインに加え、代理店各社は自社の設計センターを使い Nordic の無線通信技術を使った自らのリファレンス製品を開発しています。これらのリファレンス製品は、OEM や ODM が自社の設計に利用することのできる基盤であり、すでに有効性が立証されています。

Nordic の日本でのネイティブサポート強化を通じ、日本企業は Apple、Microsoft、および Google などの主要ベンダーから提供されるスマートフォン、タブレット、および PC 向けオペレーティングシステムによる *Bluetooth* low energy のネイティブサポートをはるかに活用しやすくなります。このネイティブサポートにより、アクセサリ (たとえばスマートフォンやタブレットアプリケーションにワイヤレスでリンクするフィットネスモニターなどの *Bluetooth* low energy 対応アクセサリなど)、PC 向けのワイヤレス周辺機器、スマート TV 用リモコンなどをはじめとする製品の開発が簡素化されます。さらにソニーを含む複数のスマートフォンベンダーからは、ANT+接続技術を組み込んだ製品がすでにリリースされており、市場ですでに多くの実績のある“もう一つの ULP 無線技術 (ANT+)”でのスマートフォンへのシームレス接続性が OEM や ODM に提供されています。

さらに日本の大手 ODM である Braveridge、富士通コンポーネント、ホシデン、SMK、および太陽誘電は、Nordic の *Bluetooth* low energy/2.4GHz 対応システムオンチップ (SoC) の nRF51822 をベースに、RF モジュールを開発しています ([nRF51822 について](#))。これらのモジュールには Nordic が提供する認証済の *Bluetooth* low energy スタックが「SoftDevice」と言う構造で供給されるため、RF の専門知識のない開発者も短期間のうちに新たな *Bluetooth* Smart アプリケーションを開発することができます。

Nordic Semiconductor の日本担当カントリー・マネージャー、山崎 光男は次のように述べています。
「現在は ULP 無線の分野が非常に活発化しています。ANT+は大規模なエコシステムが構築されている定評ある技術であり、また *Bluetooth low energy* 規格を組み込んだ *Bluetooth v4.0* は世界の主要な家電企業の間急速に普及しています。このような要因により、日本においてもこれらの技術を活用する革新的な製品を生み出すことの出来る巨大な市場が誕生しています。Nordic は、自社の高度な経験を持つエンジニアと、高い評価を持つ代理店パートナーのエンジニアを通じ、業界をリードするチップソリューション、リファレンス設計、および日本向けのエンジニアリングサポートを提供することで、日本企業の ULP 無線対応製品の迅速な商用化を支援していきます。」

Nordic は *Bluetooth low energy* の規格を定義したグループの中心的企業です ([Bluetooth low energy について](#))。Nordic は自らが開拓した分野において、クラスをリードする独自の技術で、相互互換性を備えた何世代もの ULP 無線接続ソリューションを開発し、その経験から得た何十年分にも及ぶノウハウを *Bluetooth low energy* 規格に提供しています。

Nordic はまた 2005 年以来、カナダのコクランにある ANT Wireless とも優れた協力関係を維持してきました。この ANT+ Alliance は 400 社を超える企業から構成されたオープンな SIG (special interest group) です。

Nordic の最新の nRF51 シリーズのシステムオンチップ (SoC) には、受賞歴を持つ複数の nRF51822 *Bluetooth low energy* デバイスと nRF51422 ANT SoC が含まれます ([nRF51422 について](#))。nRF51 シリーズの新製品である nRF51922 は、ANT+と *Bluetooth low energy* による無線接続をひとつのチップで実現しています。

***Bluetooth low energy, Bluetooth Smart, and Bluetooth Smart Ready* について** (英語サイト)
tinyurl.com/BluetoothLE

nRF51822 について (英語サイト)
tinyurl.com/nRF51822

nRF51422 について (英語サイト)
<http://tinyurl.com/nRF51422-press>

Nordic Semiconductor ASA サイトについて (英語サイト)
tinyurl.com/NordicSemi

【本リリースに関する報道関係からのお問い合わせは下記にお願いいたします】

Nordic Semiconductor PR エージェント (日本国内)
株式会社ブラッド・スウェット アンド ビアーズ
早田 真由美 (ハヤタ マユミ)
TEL: 03-6809-2301
E-mail: hayata@bsbeers.com

本社お問い合わせ (ノルウェー)
Marketing contact: Anne Strand
TEL: +47 22 51 10 62
Fax: +47 22 51 10 99
E-mail: Anne.Strand@nordicsemi.no
Website: www.nordicsemi.com